


## 平成30年度 研究サマリー

研究会名称	糖尿病性腎症治療懇話会が実施する「糖尿病血液透析患者の予後に対するグリコアルブミン値の影響の検討」	
代表者所属	東京女子医科大学 糖尿病センター	
代表者氏名	馬場園 哲也	
研究方法・結果	<p>平成24年12月より本試験への参加願いを各施設に対し開始した。平成25年4月より本試験を順次開始し、試験への登録から半年ごとに血液検査（血糖値、HbA1c、グリコアルブミン（GA））と転帰（死因を含めた死亡、転院、移植、入院期間、入院目的）の調査を行っている。平成28年の第61回日本透析医学会学術集会・総会において本試験の中間解析も実施、報告している。</p> <p>詳しい中間解析結果は、中間報告として第61回日本透析医学会学術集会・総会（平成28年6月10日～12日、大阪）において発表した。</p> <p>中間解析の結果発表後も、引き続き各施設において採血を実施し、結果を蓄積していた。平成29年12月時点で採血を終了し、調査・解析を継続している。また、データが欠損している部分の再調査も同時に実施している。</p> <p>以上の解析結果は、第63回日本透析医学会学術集会・総会（平成30年6月29日～7月1日、神戸）において発表し、論文化、投稿中である。</p>	
研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）	第63回日本透析医学会学術集会・総会	